

三進路通信 No.16



～自分らしい進路を考えていこう～ 2022/7/19

こうこうでまゐじゅぎょう
高校出前授業でいろいろな体験をさせていただきました！

7月5日(火) 午後、高校や専修学校の先生方に三中来ていただき、出前授業をしていただきました。ふだんの授業とは違う、少し専門的な内容でした。実習もしていただいたので、楽しく体験できたのではないのでしょうか。今回の出前授業をきっかけに、高校のオープンキャンパスや説明会に積極的に参加して、進路選択のために、たくさん情報を集めていきましょう。

ひらの
平野高校 「福祉って何だろう」

授業の最初に「福祉とはどのようなことか」を学びました。その後、保育園の先生になったつもりで、名札づくりを行いました。

- 福祉の「福」には、「自分と相手を大切に」「相手を気遣う」という意味があるので、福祉の道に進むのは相手を気遣えるような人が向いていると思いました。
- 福祉は「高齢者・障がい・子ども」の3つの分野に分かれており、今日は「子ども」分野を学習しました。保育園の先生になったつもりで、子どもたちに見せる名札を作りました。折り紙は小学校でもあまり使わなかったもので、上手にできるか不安だったけど、思ったよりうまくできて楽しかった。また、他の人の名札も見れてよかったです。これからも、こんな風にたくさんの体験をして、自分の進路について考えていきたいと思いました。
- 名札をどのように作ればよいのか、最初はとまどいでしたが、見本を見たり、「どのようにしたら子供を引きつけることができるか」を考えたりしながら楽しく作ることができました。



関西情報工学院専門学校「ステキ ステッカーデザイン」

パワーポイントを用いて、図形を組み合わせたオリジナルステッカーを作りました。

・趣味で、同じようなロゴを考えることがありますが、「図形を組み合わせて作る」ことは初めてで、新しい発見になりました。私は絵を描くことが大好きで、学校のチラシを見たときに、生徒作品のイラストが本当にステキだなと思いました。予定が合えば、オープンキャンパスにも行ってみたいです。

・関西情報工学院専門学校では、グラウンド、体育館、プールがないことや、普通の高校とは少し違うけれど高校卒業資格がとれることを聞いて驚きました。…今回の出前授業で進路選択の視野が少し広まりました。

・自分はずっと美術系の学校に行くのか、普通科の学校に行くのか、迷っていました。でも、今回の授業を受けて美術系の学校に行きたいという思いが強まりました。

・自分はパソコンが苦手なので不安でしたが、説明がわかりやすく、楽しかったです。パソコンの楽しさや、自分でオリジナルのものを作る楽しさを学びました。

・受験するときに「専門的にやりたいな」と思っていても、いざ高校に入って勉強してみると「なんか違うな」ということにならないように、しっかりと考えないといけないなと思いました。

・自分は行きたい高校がありませんが、今回のような選択肢もあるんだなと知りました。自分の進路をもう少ししっかり考えていきます。



大阪^{りょくりょう}緑 涼 高校 「お菓子作り体験」

かんたん 簡単に作れておいしいクッキー作りを体験しました。^{たいけん}



- ジャン先生の授業、とてもわかりやすかったです。みんなで生地を混ぜたり、しぼったりして、とても楽しかったです。出来上がったクッキーもとてもおいしかったです。
- クッキーの作り方を前で説明された後も、班に回ってきてコツを教えて下さり、とてもわかりやすかったです。班の友達と楽しく作ることができました。自分は勉強で進学しようと思っていたけど、今回の出前授業を通して別の進路も考えてみたいと思った。将来、料理人とか、パティシエも面白そうだと考えられました。
- みんなの前で実際に作りながら説明してくれて、とてもわかりやすかったです。自分の進路選択の参考になったし、一緒に作った子と協力しながら作れて楽しかったです。どんな高校に行くのかまだ決まってないけど、自分の将来にとって、とてもためになる時間でした。



あべの^{しょうがくこう}翔 高校「テーピングの大切さ」^{たいせつ}

簡単な^{かんたん}テーピングの^{まきかた}巻き方と^ま巻く人の^{こころがま}心構え（アンダーラップとフィギュアエイトの^ま巻き方、^まケガをした人に^ま巻くとき、どの点に^{ちゅうい}注意が必要か）を^{まな}学びました。



- ・自分は将来、医療関係の職につきたいと考えているので、今日の授業はとても楽しみにしていました。テーピングは、見るだけならそんなに難くなさそうなのに、いざやってみるとアンダーラップはとても難しかったです。…高校を選ぶときには、数学や英語、国語などの教科以外の専門的な内容があるかとかも調べたいなと思いました。
- ・テーピングを他の人に巻くことは、その人の人生や未来を変えるかもしれない、と学びました。
その人の人生を背負っていて、とても責任感があるな、と思いました。 高校進学には「専門学校などたくさんの選択肢がある」と思いました。
- ・足首の正しいテーピングの仕方を学びました。自分は、捻挫が多いスポーツをやっていて、捻挫をしたときは顧問の先生にテーピングをしてもらっています。高校に行くと自分でテーピングしないといけないので、今回の授業はとても参考になりました。
- ・人の足の形はそれぞれ違うので、一人ひとりに対応していてすごいと思っだし、国家資格をとることはすごいことだと思った。
- ・テーピングを巻くのは難しかったけど、新しい選択肢になったので良かったです。

